

5歳から11歳の小児が新型コロナワクチンを受けるには

**○お子様のワクチン接種には、保護者の方の同意と立ち会いが必要です。**

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、保護者の方の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。

まわりの方に接種を強制したり、接種していない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

**○ワクチン接種当日は母子健康手帳をご持参ください。**

子どものワクチン接種では、接種履歴は母子健康手帳で管理しているため、接種当日には母子健康手帳をご持参ください。

その他、接種券、お子様の本人確認書類（マイナンバーカード、健康保険証等）を忘れずにお持ちください。

大規模集団接種会場においては、かかりつけ医ではない初対面の医師が予診を担当し、母子健康手帳でお子様の予防接種履歴を確認することになります。予防接種の履歴など安全に接種できることを確認できなければ、当日、予診担当医師の判断で接種をお断りする場合があります。

**○他のワクチンとの接種間隔は13日以上必要です。**

他の予防接種を行う場合、原則として新型コロナワクチン接種と13日以上の間隔を空けてください。

**○ワクチンについての疑問や不安があるときはかかりつけ医などにご相談ください。**

新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔などについては、かかりつけ医などにご相談ください。また、お子様に基礎疾患があるときなど、ワクチンについての疑問や不安があるときも、かかりつけ医などによくご相談ください。